

加賀田神社本殿装飾彩色絵画の修復事業 趣意書

加賀田神社氏子・崇敬者の皆様

加賀田神社本殿は元禄16年（1703年）に再建され、以来加賀田村の人々の信仰に支えられ護持され、元禄時代の神社建築を今に伝え、昭和56年には河内長野市の「指定文化財」の指定を受けています。その装飾絵画は明治初期に補修され、河内長野市滝畑の天神社本殿、五条市三在の龍池神社の御霊神社本殿などの絵画と意匠、配色、顔料等が類似し、明治時代前期の様式を今に伝える貴重な文化遺産となっています。この貴重な彩色絵画が長年の風雨にさらされ、剥落著しく、全体の損傷は、今この時期を逃しては修復不可能な事態に至るのではと思われます。

今なら明治の輝きを甦らせることが可能であり、このような素晴らしい文化遺産を残して下さった先人の思い、信仰に感謝し、後世に引き継ぎ伝える事が出来ると思われれます。先人のお陰で今日ある私達には守り伝えるべき責務が有るように思います。

神社役員会総代会は天野山文化遺産研究所のご協力を得て、この修復事業を行う事を今年3月25日、並びに7月16日に全員一致で以って決議致しました。

加賀田の神々の下で平穩無事に暮らせる事を喜び感謝し、大神等に賜った神恩感謝の赤誠を示す事業を執り行い、本殿の装飾の復活により、加賀田神社の神威の興隆と発展に寄与したいと願っています。事業は3期に分けて行います。

[工期と工事内容] (工事予算)

- | | | |
|-----------------------------------|-------|----------|
| 第1期工事、平成26年8月～26年12月。剥落止め工事 | | (約600万円) |
| 第2期工事、平成27年4月～27年12月。彩色紋様欠損個所の修復。 | | (約800万円) |
| 第3期工事、平成28年4月～28年12月。単彩色塗装工事。 | | (約730万円) |

本事業は約3年の時間を要し、工事予算はその他経費を含め、約2,500万円が必要であります。加賀田神社では河内長野市文化財管理等補助金の交付申請を行い、財政的援助をお願いしています。交付金の一部が認定される予定で、市の予算の範囲内で事業予算の2分の1近い金額の援助を期待しております。したがって、神社としては氏子崇敬者の皆様の絶大なるご支援ご協力を得て、事業予算の半ば以上の浄財を募集致したいと考えています。

事業推進のため、加賀田神社特別会計を設け、氏子崇敬者のご理解ご支持を賜りまして、平成27年1月1日より募金を始めたいと考えております。氏子各位には一口1万円で、3年間で三口3万円以上のご協力をお願い申し上げます。

なお、ご寄進賜りました氏子崇敬者の金額、御芳名は別途記して末永くご顕彰申し上げます。

以上本事業の趣意をご理解賜りまして、御奉賛をお願い申し上げます。

平成26年8月吉日

加賀田神社役員・総代一同